

サラ・オレイン 宮本 貴奈

ゲスト 溝口 肇



Takana Miyamoto



Sarah Àlainn



Guest:Hajime Mizoguchi

2020年11月28日(土)

16:30 開場 / 17:00 開演

ザ・ヒロサワ・シティ会館

小ホール

全席指定 6,500円



プレイガイド
チケットぴあ

TEL:0570-22-9999 Pコード:188944

協賛/株式会社シーアンドエーソリューション/水戸ブレインハートセンター

主催/千波湖コンサート実行委員会 お問合せ・各種情報/Girl talk TEL:029-225-0050(18:30~)

※新型コロナウイルス等感染症予防対策として、ご来場の際は、消毒へのご協力とマスクの着用をお願いいたします。当日、体調の悪い方や発熱されている方は、入場をお断りさせていただきます。

Girl talk

www.girltalk.co.jp

Artist Profile

Sarah Àlainn サラ オレイン

オーストラリア出身。ヴォーカリスト、ヴァイオリニスト、マルチプレイヤー、作詞作曲家、コピーライター、翻訳家、ラジオパーソナリティ。英語、日本語、イタリア語、ラテン語を操るマルチリンガル。音が色で見える共感覚者でもある。ジャンルを問わず、幅広い活動が注目の表現者。「太陽の家」50周年記念式典にて上皇上皇后両陛下の御前で国歌独唱。「オーストラリアnow」親善大使、「九州国立博物館」応援大使。

世界で25名の学生が選ばれる東京大学留学生としてオーストラリア代表として留学。2012年、ユニバーサルミュージックよりメジャーデビュー。3オクターブを超えるその声には「f分の1ゆらぎ」と呼ばれる、癒しの効果が含まれることが科学的に実証される。TOKYO FMとFM OH! 放送『Peace of Mind -土曜の朝のサラ・オレイン』では長年パーソナリティ&自らスク립トライティングをこなす。東京大学安田講堂にて、世界的スーパープレゼンテーションTEDxUTokyoに出演、「意味のある無音」を発表。東京藝術大学の特別講師として「感動」をテーマに講義をする。ボランティア活動にも積極的に参加しパラス ポーツプロジェクト応援活動テーマソング「Dream As One」を作詞・歌唱。ミャンマー、ヤンゴンの学校・孤児院を訪れ、生徒との交流を行う。コピーライターとしても活動し三菱商事、JALのコピー等を手掛ける。2019年イタリア・ミラノヴェルディ劇場にてヨーロッパデビューコンサートを果たす。初のLIVE映像商品となる「シネマ・ミュージック with サラ・オレイン」、「Timeless Tour 2019」、「Suntory Hall 2019」などのコンサートツアーの脚本、舞台演出をトータルで手がけている。第30回の金閣寺をはじめ、京都音舞台にこれまで3回出演。2020年、キャサリン・ジェンキンスの最新アルバムにてデュエットを収録。ベストアルバム『Timeless』発売中。



宮本 貴奈 Takana Miyamoto

ピアニスト・作曲家。茨城県結城市出身。

幼少からエレクトーン、中学からピアノと作曲を学び、米バークリー音楽大学の映画音楽&ジャズ作曲学科、ジョージア州立大学院ジャズ教育学卒。米英に19年在住、約30カ国で演奏活動。ジャズ歌手コーナ・フリーロンとのワールドツアーに5年間参加、2001年にアレンジとピアノを担当したアルバム「Soulcall」が米グラミー賞に2部門でノミネート。「アトランタベストジャズ(2年連続)」「ジョージア州で最も影響力のある女性」、「全米ビルボード5位」他受賞。

2013年に英国から帰国、NYトリオ「オン・マイ・ウェイ」で日本デビュー、Jazz Life誌アルバムオブザイヤー他受賞。各地のフェスティバル、ホール、NHK「セッション」に出演する等ソロ活動の傍ら、八神純子、佐藤竹善、TOKU、大黒摩季、ケイコ・リー、サラ・オレイン、伊藤君子など、ボーカリスト達のサポートやプロデュース、その他、日野皓正、西本智実、溝口肇、Sugizo等、ジャンルを超えて幅広く共演・レコーディング。今井美樹、岩崎宏美、杏里、河村隆一、May J.、タケカワユキヒデ他、ポップスアーティスト達のオーケストラアレンジも幅広く手がける。

NHK「日本の話芸」、映画「種まく旅人」「ふるさとがえり」「マーチング〜明日へ」他音楽担当。国立音大ジャズ科講師、結城絃大使。2020年11月発表予定のニューアルバムには、初の弾き語りも収録。

溝口 肇 Hajime Mizoguchi

チェリスト・作曲家、プロデューサー。

指揮者カラヤンをテレビで見て3歳からピアノを、11歳よりチェロを始める。東京芸術大学卒。

1986年ソニーよりデビュー。以後、クラシック、ポップス、ロックなど幅広いジャンルで活躍。テレビ番組「世界の車窓から」のテーマ曲はあまりにも有名。自身の音楽を「心の覚醒」と位置付け、奏するチェロの美しさ、ホスピタリティあふれるサウンドは、ジャンルを越えて多くの人を魅了し続け、ミュージックシーンに独自のスタンスを確立している。GRACE MUSIC LABELを主催し、CD制作、ハイレゾ音楽制作を行っている。最新鋭レコーディングにも精通し、ハイレゾ最高峰であるDSDでの制作、配信も精力的に行っている。

主なテーマ音楽など

世界の車窓から(テレビ朝日)、ジェットストリーム エンディングテーマ(TFM)、ヨーロッパ空中散歩(BSフジ)

近年リリースアルバム

2017年「Music Book」：全編ジャズによるセルフカバー。

2017年12月「Almost Bach」：チェロクインテットによるバッハなどのクラシックカバーアルバム。

2019年4月「WORDLESS」：全曲書き下ろしによる、チェロとピアノのデュオが美しいアルバム。



株式会社シーアンドエーソリューション



脳神経外科・循環器内科・心血管外科

水戸ブレインハートセンター

~Heartful Brain with Smile~ 029-222-7007

主催/千波湖コンサート実行委員会 お問合せ・各種情報/Girl talk TEL:029-225-0050(18:30~)

Girl talk

www.girltalk.co.jp